

「福祉の仕事」出前講座

宮崎市立生目中学校

1年生 166名

日時：令和3年12月1日（水）

場所：宮崎市立生目中学校 1年生教室

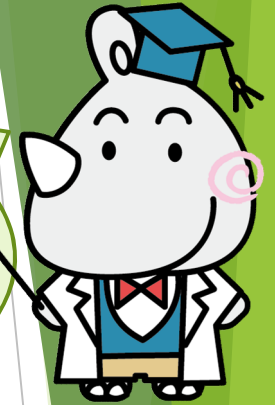
講師：宮崎医療管理専門学校 千代森 倍世 氏（介護福祉士）

木花こども園 中井 直子 氏（保育士）

宮崎福祉医療カレッジ 花内 茉由 氏（社会福祉士）

宮崎リハビリテーション学院 馬場 義行 氏（理学療法士）

高宮病院 岩坂 未希 氏（作業療法士）



じんざいくん

今回は、宮崎市立生目中学校に5人の講師の先生をお招きして講座を開催しました。生徒の皆さんは5つの講座の中から3つを選んで聴きましたが、事前学習をして待っていてくれたようで、先生方への質問もたくさん出ていました。

介護福祉士の千代森先生は、介護とは何か、介護職の1日の流れや介護職以外の福祉職について、保育士の中井先生は、保育園の1日の流れや具体的な仕事、保育の視点について、途中に手遊び歌体験を入れたりして楽しく講話をしてくださいました。社会福祉士の花内先生は、身近な家族を例にして分かりやすく、理学療法士の馬場先生からは、「リハビリテーションとは、再び自分らしく生きていくこと」としての支援方法について、作業療法士の岩坂先生は、理学療法士と作業療法士の違いを交えながら、仕事の様子や内容を写真や絵を用いて分かりやすく伝えていただきました。

生徒の皆さんはとても真剣に聴いていました。福祉の仕事のやりがいや魅力が伝わり、これからの進路の参考にももらえたら嬉しいです。

